

要措置区域台帳

名古屋市

整理番号	整 26-29	指定年月日・指定番号	平成27年3月26日 指 - 77	所在地	名古屋市守山区深沢二丁目713番の一部		
調製・訂正年月日	平成27年3月26日（平成27年7月29日指定解除）						
要措置区域の概況	旧住居					面積	150㎡
地下水汚染の有無（土壌溶出量基準不適合の場合）	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無						
法第14条第3項の規定に基づき指定された要措置区域にあつては、その旨	法第14条第3項の規定に基づき指定された要措置区域である。						
試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあつては、その旨及び当該省略の理由							
要措置区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類			適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	H27. 1. 22	砒素及びその化合物			含有量基準・ <input checked="" type="checkbox"/> 溶出量基準・第二溶出量基準		一般財団法人東海技術センター
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	H27. 4. 24	H27. 6. 25	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）		土地所有者	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	分別等処理施設にて処理
						有・無	
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「要措置区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

要措置区域内の土壌の汚染状態

- 1 要措置区域の所在地
名古屋市守山区深沢二丁目713番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成25年6月30日、11月15日、平成26年9月8日～10日
- 3 調査結果
 - (1) 土壌ガス調査
表1のとおり
 - (2) 表層土壌調査（30mメッシュ）
表2のとおり
 - (3) 土壌（単位区画）及び地下水調査
表3のとおり
- 4 要措置区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査

単位:volppm

項目	地点	No5	定量下限値
1,1-ジクロロエチレン		ND	0.1
ジクロロメタン		ND	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン		ND	0.1
1,1,1-トリクロロエタン		ND	0.1
四塩化炭素		ND	0.1
ベンゼン		ND	0.05
1,2-ジクロロエタン		ND	0.1
トリクロロエチレン		ND	0.1
1,3-ジクロロプロパン		ND	0.1
1,1,2-トリクロロエタン		ND	0.1
テトラクロロエチレン		ND	0.1

※NDは定量下限値未満を示す。

表2 表層土壌調査 (30mメッシュ)

項目		地点	No1, 3, 4, 5, 6	指定基準	定量下限値
土壌 溶出量 (mg/L)	第二種 特定 有害 物質	カドミウム及びその化合物	ND	0.01以下	0.001
		六価クロム化合物	0.01	0.05以下	0.01
		シアン化合物	検出せず	検出されないこと	0.1
		水銀及びその化合物	ND	0.0005以下	0.0005
		セレン及びその化合物	ND	0.01以下	0.002
		鉛及びその化合物	ND	0.01以下	0.005
		砒素及びその化合物	0.030	0.01以下	0.005
		ふっ素及びその化合物	0.50	0.8以下	0.05
		ほう素及びその化合物	0.02	1以下	0.02
		ポリ塩化ビフェニル	検出せず	検出されないこと	0.0005
土壌 含有量 (mg/kg)	第二種 特定 有害 物質	カドミウム及びその化合物	ND	150以下	5
		六価クロム化合物	ND	250以下	2
		シアン化合物	ND	50以下	1
		水銀及びその化合物	ND	15以下	0.05
		セレン及びその化合物	ND	150以下	0.5
		鉛及びその化合物	17	150以下	5
		砒素及びその化合物	30	150以下	0.5
		ふっ素及びその化合物	52	4000以下	10
		ほう素及びその化合物	ND	4000以下	5

※NDは定量下限値未満を示す。

※網掛けは基準不適合を示す。

表3 土壌（単位区画）及び地下水調査

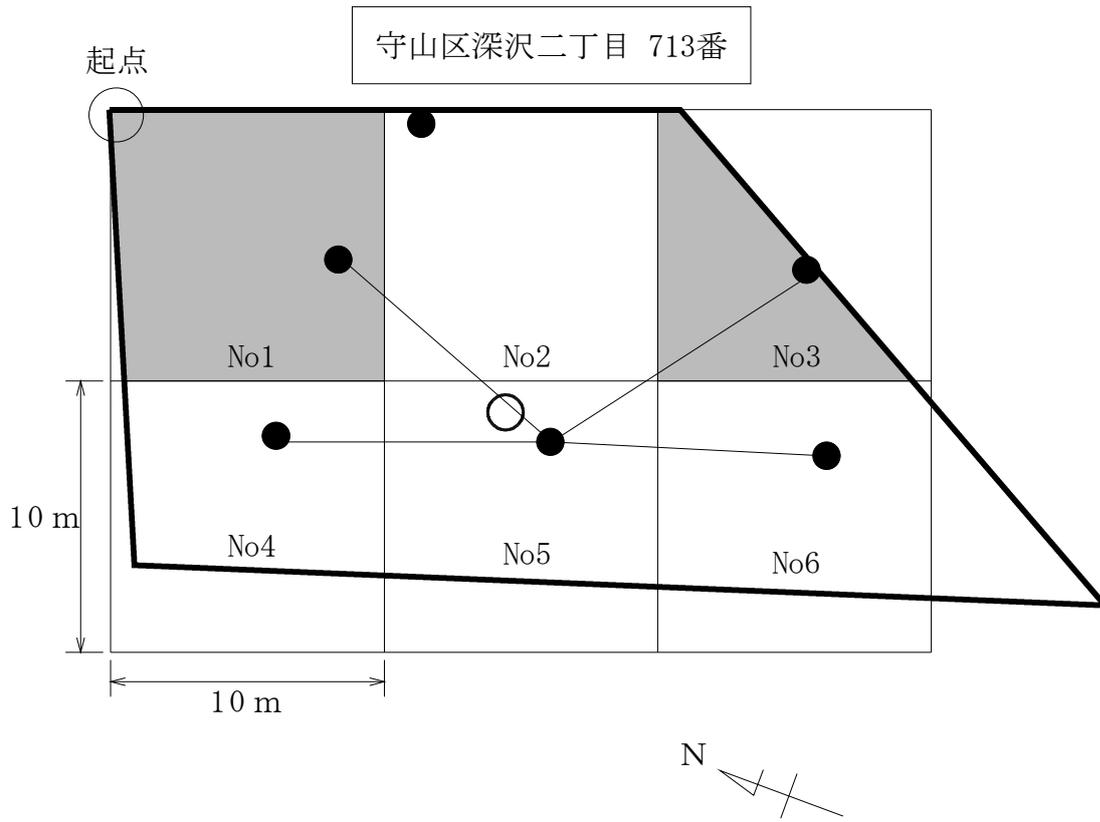
地点	深度等	砒素及び その化合物 土壌溶出量 (mg/L)
No1	表層	0.039
	0.75m	0.001
	1.0m	0.005
	2.0m	0.006
	地下水	ND
No2	表層	0.007
No3	表層	0.013
	1.0m	0.001
	2.0m	0.044
	2.5m	ND
	3.0m	0.001
	4.0m	0.002
	地下水	0.001
No4	表層	0.010
No5	表層	ND
No6	表層	ND
指定基準		0.01以下
定量下限値		※

※NDは定量下限値未満を示す。

※網掛けは基準不適合を示す。

※表層調査の定量下限値は0.005mg/L、深度及び地下水調査の定量下限値は0.001mg/L

図 要措置区域及び試料採取位置図



凡例

- : 調査対象地 (筆の全部)
- : 要措置区域 (砒素及びその化合物 (土壤溶出量基準不適合))
- : 土壤及び地下水調査地点
- : ガス調査地点